

# 職場環境改善部門

社会福祉法人十字の園

## 御殿場十字の園

働きやすい職場づくりへのプロセス～みんなで5S活動を始めて～



サービス種別	特別養護老人ホーム
所在地	御殿場市深沢1465-1
電話番号	0550-83-1999
職員数	170人
設立	1971年
メールアドレス	info@g.jyuji.or.jp
ホームページ	<a href="https://www.jyuji.or.jp/gotenba_city/gotenba/">https://www.jyuji.or.jp/gotenba_city/gotenba/</a>

### 取組紹介

1

#### HYS委員会

##### ～5S活動からもたらされた業務改善～

各セクションの代表委員から構成されるHYS（H働き・Yやすい・S施設）委員会を設置。HYS委員会を中心に、職場全体で5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動への取り組みを行った。5S活動に職員が率先して取り組むことで、業務の効率化や職員のモチベーションのアップなど、職場全体の業務改善につながった。

2

#### インカムの導入による魅力ある職場づくり

インカムの導入により、遠距離での円滑な連絡、情報共有や人探しのムダ時間削減など業務の効率化につながった。導入にあたっては、活用のルールを決めて職員に説明した。特に導入の意義や理由は丁寧に説明した。

その結果、介護職員だけでなく看護職員や生活相談員からも、仕事がしやすくなった前向きな声が聞かれた。また、新人職員をはじめ、業務への不安解消となり、職員の定着につながっている。

なお、停電時でも問題なく使用ができるため、災害時の連絡手段などに非常に役立っている。新型コロナウイルス発生時においては、ゾーニング対応する中で非常に役立ち、効果を発揮した。

### 受賞者メッセージ

今回私たち事業所を表彰していただいたことを大変ありがたく、またうれしく思います。

この表彰を励みに少しずつ一歩一歩、課題と向き合いながら、自分の職場への改善意識を育て、維持しながらご利用者のサービス向上につなげられるように努めていきたいです。

普段から取り組みに参加して下さる委員、全職員にも感謝いたします。





Pick UP!

## H・Y・S委員会の活動 ～5S活動を始めて～

### ◆取組を始めた経緯

5S活動は、作業の効率化や安全で清潔な職場環境づくりにつながると知って関心を持ち、施設で取組めないかと考えていました。

そこで5年前、先進的に5S活動に取り組んでいる介護保険施設へ見学研修に行き、自施設での5S活動実施の必要性を覚えました。

その後サービス質向上委員会を母体とした、職員主体での活動を目指すHYS委員会が誕生しました。

### ◆取組の概要・特徴

普段あまり関わりのない他セクションの職員と交流をはかり、職場全体で取組を行うため、各セクションから代表委員を選出し、5Sを中心とした活動を、年間6回程度実施しています。

職場全体への5Sの理解浸透の働きかけや、課題解決への話し合い、5S活動の企画・運営などを行っています。

その後活動の成果を職場全体へ共有し、生まれた課題の洗い出しを行い、次の活動につなげます。



(取組前)

### ◆工夫したこと苦勞したこと

苦勞したことは、職員の活動への理解促進及び関心度向上と、活動時間を確保することでした。

そのため、次のようなことに取り組みました。

- ・理解促進：5S研修の開催
- ・関心度向上：きれいな活動ポスター作成、掲示等
- ・活動時間確保：活動計画等の話し合いを実施

また、不要なのに捨てられない物品については、不要品置き場の設置や他事業所に引き取ってもらいリサイクルしました。



(取組後)

### ◆取組の成果

作業手順や使用頻度によって配置を変更することで、業務の効率化につながったり、職場を清潔に保つことで、職員・利用者様の健康につながりました。

委員を各セクションから選出する事で、共に職員自らの目で職場環境の課題を洗い出し、5S活動を通してのうれしい成功体験でサービス間での交流が活発になりました。改善で得られた職員のゆとりはご利用者への笑顔にもつながります。

また、今まで何年も捨てられなかった物が片付いたり、使われていなかった物が他の場所で活躍するようになりました。

### 今後に向けて

結果や職員の理解を焦らず、ベビーステップで課題解決を繰り返し、失敗や成功を積み上げ、成果を職員が味わい成長しながら職場の文化にしたいです。

課題が山積し易い介護現場において不満に終始せず、冷静に課題を整理整頓できる職員づくり、組織づくりを目指し、働きやすい施設を皆で一緒に創って行きたいです。



# 職場環境改善部門

特定非営利活動法人シンセア

## グループホームたみの里-静岡与一

「結び」～私の魅力はあなたの魅力～



サービス種別	認知症対応型共同生活介護
所在地	静岡市葵区与一 2丁目5-19
電話番号	054-260-6541
職員数	17人
設立	2010年
メールアドレス	taminosatoyoiti@energy.ocn.ne.jp
ホームページ	<a href="https://www.npo-sincere.org/">https://www.npo-sincere.org/</a>

### 取組紹介

#### 1 私の魅力発信！職員交換日記！

コロナ禍にあっても職員間のコミュニケーションをとれるようにするため、自分の趣味・想いを発信する交換日記を行った。日記の内容から会話がはずみ、良好な人間関係が構築できたことにより、経験の浅い職員も自分の意見を提案することができるようになった。

#### 2 入居者様に合わせたレクを！ 『レクノート』づくり

誰でもレクリエーションができることを目指し、レクノートを作成。点数の見える化や職員のアドバイスコメントなどにより、レクリエーションが苦手だった職員を含めた職員のモチベーションと改善意欲の向上につながった。

#### 3 産休取得と職場復帰への支援強化！

産休育休前の職員と適宜面談を実施し、無理なく働いてもらえるよう業務改善を行った。また、復帰に向けたプランの作成や、入居者からのメッセージをサプライズでプレゼントするなど、復帰しやすい雰囲気づくりに取り組んだ。

### 受賞者メッセージ

『生き生き生きる』を理念に入居者様にとっても職員にとっても、どんな時でも「たみの里で良かった」と自信を持って言えるように運営して参りました。

その運営や取組を認められ、優良介護事業所表彰を受賞することができ、とても誇りに思います。職員一同大変喜んでおり、さらなる資質向上に日々努力邁進しております。

今後も認知症介護プロフェッショナルとしてお客様に向き合っていきたいと思っております。





Pick UP!

## 私の魅力発信！職員交換日記！

### ◆取組を始めた経緯

新しい職員も入職し、いろいろな職員と接してもらいたいと思いましたが、4交代シフト制のため勤務も異なることと、コロナ禍により上下階の交流も難しい状況が続いていたことから、職員間のコミュニケーションをとるために始めました。

### ◆取組の概要・特徴

施設全職員とじっくりコミュニケーションを取るためにはどうしたらいいかと、職員同士で話し合う中で、交換日記という案ができました。

交換日記という文字に残す方法によって、直接会って話すことができなくても、コミュニケーションを取ることができます。さらに交換日記の利点は文字として先まで残すことができることです。

それにより、いつでも見返すことができることや、新入職員や難聴の職員ともスムーズにコミュニケーションを取ることができる特徴があります。

また、会って直接話すのとは違うワクワク感があると感じています。



### ◆工夫したこと苦労したこと

なるべくどの職員とも接することができるように、ユニットごと交換日記を回すのではなく全職員を対象とし、また、順番はランダムに回すように工夫しました。

更に、職員からテーマを募り、興味のあることや知りたいことをテーマにして日記を書くことで、より深い職員同士の交流ができるように工夫しました。



### ◆取組の成果

交換日記によって、趣味やおいしいお店の情報交換などができ、職員の距離がとても近くなり、良好な人間関係が構築できました。

また、意見が言いやすい雰囲気もでき、入職2年目の職員から「休憩時間」についての提案もありました。

実際に休憩時間を変更してみたところ、流れもよくなり、業務改善に繋がりました。

また、この交換日記以外のレクノートや、産休取得についての話題もあり、他の取組についてもより深くコミュニケーションをとることができるようになりました。

### 今後に向けて

交換日記の文字での交流は継続し、今年度は「すきあつめ」をテーマに、より伝わりやすい写真での交流も行っています。

「動物」「夏空」などのお題で毎月職員写真コンテストを開催します。

また、たみの里に関わる全てに感謝を伝え、相手を思う気持ち、好きな気持ちで「熱く」なるように「ありがとう名刺送り」も実施します。